

2023年3月14日

各位

会社名 株式会社 AFC-HD アムスライフサイエンス
代表者名 代表取締役会長 浅山 雄彦
(コード番号 2927 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役会長 室長 南方 茂穂
(TEL. 054-281-5238)

会社名 株式会社 さいか屋
代表者名 代表取締役社長 山野井 輝夫
(コード番号 8254 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役常務執行役員 中野 宏治
(TEL. 046-822-8046)

連結子会社(株)さいか屋の特別損失の計上並びに第2四半期及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月期第2四半期において特別損失を計上するとともに、2022年10月14日に公表の業績予想について下記の通り修正致しましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の計上について

2023年3月6日に公表致しました2023年2月末日でのニトリ藤沢店撤退及び2023年初夏予定のヤマダデンキ開店に伴う、除却費用及び解体費用として130百万円を特別損失として計上致します。

2. 業績予想の修正について

2023年8月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正(2022年9月1日~2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,187	百万円 681	百万円 662	百万円 365	円 銭 26.00
今回修正予想(B)	12,187	681	662	239	17.03
増減額(B-A)	—	—	—	△126	—
増減率(%)	—	—	—	△34.6	—
(ご参考) 前期実績 (2022年8月期第2四半期)	11,188	450	642	307	21.84

2023年8月期通期連結業績予想の修正(2022年9月1日~2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,741	百万円 1,481	百万円 1,435	百万円 800	円 銭 56.99
今回修正予想(B)	24,741	1,481	1,435	687	48.95
増減額(B-A)	—	—	—	△113	—
増減率(%)	—	—	—	△14.1	—
(ご参考) 前期実績 (2022年8月期)	22,997	1,011	1,343	735	52.33

3. 修正の理由

連結子会社の株式会社さいか屋におきまして、2023年3月6日の「業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」開示時点では、特別損失の計上を第3四半期で行う想定でございましたが、その後の監査法人との協議の結果、第2四半期で計上することとなったため、業績予想の修正を行いました。

上記に伴い、2023年8月期第2四半期会計期間に特別損失の計上を行うことにより、親会社株主に帰属する四半期及び当期純利益につきまして、2022年10月14日に公表致しました予想を下回る見込みとなったため、業績予想を修正するものであります。

4. 今度の見通し

当社子会社である株式会社さいか屋は、2023年8月期第2四半期累計期間において、黒字化に向けた収益改善に努めて参りました。このような中、収益改善の一環として、各お取引先様に対し取引条件改定交渉をすすめて参りましたが、藤沢店の大型テナントであるニトリ様については、条件改定合意には至らず契約期間満了となりました。しかしながら、国内最大手の大型家電量販店であるヤマダデンキ様との間で、ニトリ様撤退後の藤沢店6階・7階に加え、これまで百貨店事業で使用していた4階・5階の計4フロアで構成される地域最大級の店舗出店に対する合意が得られました。これにより、除却費用及び解体費用として特別損失を計上する見込みとなりましたが、これまでの百貨店事業主体とした収益構造に、安定した収益確保が見込めるテナント運営による賃料収入の事業柱が加わり、さらにヤマダデンキ様の集客力による百貨店事業へのシナジー効果により収益構造の改善が大幅に進む見込みです。

「さいか屋藤沢店にヤマダデンキが出店 2023年初夏オープン」につきましては、以下のホームページからご覧ください。

さいか屋ホームページ IR情報・ニュースリリース

[URL] http://www.saikaya.co.jp/company/news_release

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予算数値と異なる可能性があります。

以上